

13

風致景觀への配慮が求められる地区

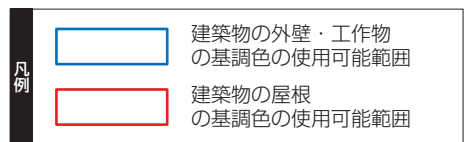
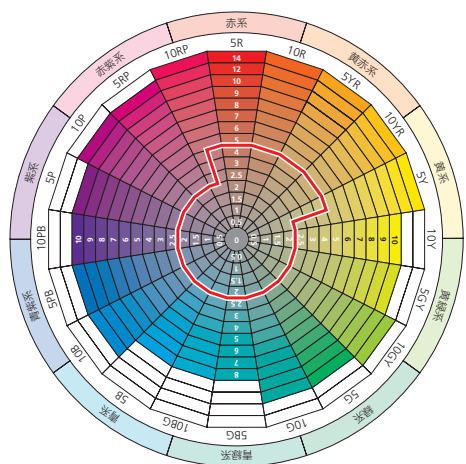
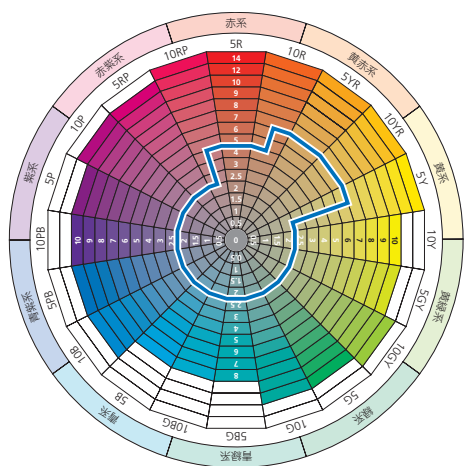
風致地区の色彩

建築物の屋根・外壁、工作物等の色彩

制限の考え方

建築物の外壁や工作物の色彩は、自然の彩りが際立つよう鮮やかさを抑え、周辺の風致と調和する色彩を誘導します。また、建築物の屋根の色彩は、背景の山並みの緑と融和した景觀を形成するため低彩度かつ低明度の域に誘導を図ります。

*1 建築物・工作物の見付面積の1/5未満の範囲内で用いる色彩については制限がありません。



対象部位	色相	明度	彩度
建築物の外壁・工作物	0.1R～10R	制限なし	4以下とする
	0.1YR～5Y	制限なし	6以下とする
	その他	制限なし	2以下とする
建築物の屋根	0.1R～5Y	5以下とする	4以下とする
	その他	5以下とする	2以下とする

制限範囲内の色彩例—外壁 (記号はマンセル値、[]内は日本塗料工業会標準色見本帳番号を表しています。)

N9.0 [N-90]	10R8.0/2.0 [09-80D]	5YR8.5/1.0 [15-85B]	10YR9.0/0.5 [19-90A]	10YR8.5/1.0 [19-85B]	2.5Y9.0/1.0 [22-90B]
N8.5 [N-85]	10R7.0/2.0 [09-70D]	5YR8.0/1.0 [15-80B]	10YR8.5/0.5 [19-85A]	10YR8.0/1.5 [19-80C]	2.5Y8.0/2.0 [22-75D]
5YR7.5/1.0 [15-75B]	7.5YR7.0/2.0 [17-70D]	10YR7.5/1.0 [19-75B]	10YR7.5/2.0 [19-75D]	2.5Y7.5/1.5 [22-75C]	5Y7.5/1.5 [25-75C]
5YR7.0/2.0 [15-70D]	7.5YR6.0/2.0 [17-60D]	10YR7.0/2.0 [19-70D]	10YR7.0/3.0 [19-70F]	2.5Y7.0/2.0 [22-70D]	5Y7.0/1.5 [25-70C]
5YR6.0/2.0 [15-60D]	7.5YR6.0/4.0 [17-60H]	10YR6.0/1.5 [19-60C]	10YR6.0/4.0 [19-60H]	2.5Y7.0/4.0 [22-70H]	5Y6.0/2.0 [25-60D]
5YR6.0/3.0 [15-60F]	7.5YR5.0/3.0 [17-50F]	10YR5.0/2.0 [19-50D]	10YR5.0/4.0 [19-50H]	2.5Y5.0/3.0 [22-50F]	5Y5.0/2.0 [25-50D]

制限範囲内の色彩例—屋根 (記号はマンセル値、[]内は日本塗料工業会標準色見本帳番号を表しています。)

N4.0 [N-40]	10R3.0/2.0 [09-30D]	5YR4.0/2.0 [15-40D]	10YR4.0/1.0 [19-40B]	2.5Y4.0/1.0 [22-40B]	5GY3.0/2.0 [35-30D]
N2.0 [N-20]	10R2.0/1.0 [09-20B]	5YR2.0/1.0 [15-20B]	10YR3.0/1.0 [19-30B]	5Y3.0/1.0 [25-30B]	5BG3.0/1.0 [55-30B]

色彩景觀の考え方

